

平成 24 年度
八尾市産業振興会議
～ 資 料 集 ～

平成 25 年 3 月

八尾市産業振興会議

資料一覧

(ものづくり関連施策)

資料 1	ものづくり集積促進奨励金	1
資料 2	中小企業サポートセンター事業	2
資料 3	「ものづくりのまち・八尾」ブランド化推進事業	3
資料 4	異業種交流グループ等新製品・新技術開発支援事業	4
資料 5	ビジネスマッチング博（産業博）	5

(商業関連施策)

資料 6	商業ネットワーク化支援事業(八尾あきんど On-Do ネット)	6
資料 7	提案公募型八尾市商業まちづくり推進事業	7
資料 8	地域商業活性化事業補助金	8
資料 9	八尾商業まつり・商店街等にぎわい創出事業	9
資料 10	地域通貨活用による地域活性化促進事業	11

(その他)

資料 11	産業情報発信事業	12
資料 12	融資制度事業	13
資料 13	意欲ある事業者経営・技術支援補助事業	14
資料 14	産業構造分析等業務	15
資料 15	小売業・飲食業・サービス業の状況調査	16

ものづくり集積促進奨励金

1. 事業目的

市内産業集積の維持発展のために、製造業者の市内での工場等の設置に対し奨励措置を講じることにより、本市での工場等の立地を促進し、また工業生産施設が集積する地域での円滑な生産活動を確保することにより、雇用の創出、産業振興及び地域経済の活性化を図ることを目的とする。

2. 対象事業等

[対象者] 製造業を営む者

[対象事業] 延床面積 500 ㎡以上の工場等の建築又は購入

[対象地域] 工業専用地域、工業地域、準工業地域

[対象資産] 工場等を建築又は購入するにあたって投資した土地、建物、償却資産のうち機械装置

[奨励金額] 対象資産にかかる固定資産税、都市計画税の 1/2 以内

[交付期間] 5 年以内

3. 指定事業数

年度	指定件数	備考
平成19年度	13件	うち市外企業6件、市有地購入企業3件
平成20年度	11件	うち市外企業1件
平成21年度	6件	
平成22年度	8件	うち市外企業4件
平成23年度	4件	
平成24年度*	6件	うち市外企業2件
創設からの累計	48件	

* 平成25年2月末現在

4. 交付件数実績

年度	交付件数	備考
平成20年度	1件	
平成21年度	9件	平成21年度新規交付事業者8件
平成22年度	19件	平成22年度新規交付事業者10件
平成23年度	28件	平成23年度新規交付事業者9件
平成23年度	28件	平成23年度新規交付事業者9件
平成24年度	31件(見込)	平成24年度新規交付事業者3件(見込)

中小企業サポートセンター事業

—事業概要—

中小製造業の研究・技術開発、製品開発、経営革新、人材確保・育成、販路開拓支援などの相談窓口を設置し、大学・公的支援機関への橋渡し、公的支援制度の紹介や企業間連携を図りながら、専門のコーディネータによる相談・アドバイスを行った。また、技術・経営の高度化のためのセミナーの開催や研究会活動、産学官連携事業を行った。

平成 23 年 5 月には、新たな商工振興拠点施設に移転し、八尾市立中小企業サポートセンター条例を施行（平成 23 年 5 月 2 日）。インキュベーション事業を開始した。

1. 相談事業

(1) 専門のコーディネータによる相談・アドバイス

相談総数 1,052 件（2 月末現在）

（※19 年度:1,296 件、20 年度:1,700 件、21 年度:1,090 件、22 年度:1,032 件、23 年度:914 件）

(2) 国・府による支援事業の採択・認定等のサポート

(3) ビジネスマッチング支援

2. セミナー開催事業 6 回開催 73 社 92 名参加（平成 25 年 2 月末現在）

(1) 新事業展開セミナー 4 回開催 68 社 87 名参加

(2) ものづくり技術セミナー(※) 3 回開催 23 社 27 名参加

※八尾商工会議所・ポリテクセンター関西との共催事業として実施

3. 産学連携・研究会活動事業 その他

1) 研究会活動「八尾バリテク研究会」

加工業のバリの課題解決のための研究会を開催。関西大学との産学連携を軸に展開。

会員企業の工場見学などを実施し、現場で課題解決についての検討を行った。

2) その他の産学官連携事業

国立奈良工業高等専門学校との産学連携、市内企業と大学等との連携事業を支援。

3) 人材確保・育成事業

布施工科高校授業の支援や、布施工科高校PTA主催による企業見学会支援 など

4. インキュベーション事業

八尾市立中小企業サポートセンター内に、インキュベーション施設を設置（個室：3 室、共同利用室：8 区画）。使用者の募集・決定を行い、使用者に対しては、インキュベーションマネージャーを中心に、創業支援を実施した。

○ 使用者：個室 2 室

共同利用室 1 区画（平成 25 年 2 月末現在）

「ものづくりのまち・八尾」ブランド化推進事業

I. 企業情報データベース化事業(八尾ものづくりネット)

1. 事業目的 八尾市内企業の詳細なデータを行政情報として保有することで、市内企業の経営課題や経営実態を十分に踏まえた適切な行政施策を展開する。
また、企業情報をインターネットで情報発信を行なうとともに自由に検索できる仕組みづくりを行なうことにより、新製品の開発や取引の拡大など、市域企業の経営に役立てる。
2. 事業概要 平成21年度に、「八尾市企業情報データベース」の再構築を含め、製造業ポータルサイト「八尾ものづくりネット」のリニューアルを実施。
平成24年度は、動画配信コンテンツや企業魅力発信コンテンツ、英語版データベースの充実を図った。
3. 対象事業者 市内製造業の事業所が対象。
4. 事業経過
 - 平成10年度：対象となる全事業所の調査、システム開発。
 - 平成11年度：登録事業所のうち、公開情報をホームページで発信を開始。
 - 平成13年度：異業種交流グループデータベースのネットによる発信を開始。
 - 平成14年度：ものづくり見本市(事業名:高度企業交流システム)の発信。
 - 平成15年度：掲示板機能追加
 - 平成16年度：新製品・新技術紹介、空き工場・空き工場用地情報の紹介サイトの項目追加。
八尾の製造業の英語での紹介、ホームページのリニューアル
 - 平成21年度：緊急雇用創出事業を活用し、「八尾ものづくりネット」を全面リニューアル
(平成22年4月1日～オープン)
 - 平成22年度：「八尾ものづくりネット」に英語版データベースを構築。
また、新コンテンツ「八尾を拠点に頑張るものづくり企業」を掲載
 - 平成23年度：新コンテンツ「動画配信機能」の導入、及び、「環境」をキーワードとした企業紹介コンテンツを作成
 - 平成24年度：「トップシェア製品」等をキーワードとした企業紹介コンテンツを作成(予定)
5. 登録事業所数等 (平成25年2月末現在) 製造業者 956社
6. アクセス件数 (平成25年2月末現在) 398,679件

II. 産業PR事業

八尾商工会議所との共同により、産業PR事業を実施した。

①首都圏等の大型展示商談会への出展

「機械要素技術展」へ商工会議所・市内企業と共同出展し、PR冊子を配布及びアンケートの実施

②産業PR用DVD作成

顕彰企業4社の動画作成 及び トップページのリバイス

異業種交流グループ等新製品・新技術開発支援事業

1. 事業目的

異業種グループ等の新技術・新製品の開発に対する助成を通じ、八尾市企業のPRや「ものづくりのまち・八尾」のブランド化推進を図る。

2. 事業概要

「ものづくりのまち・八尾」のブランド化を推進するような新製品や新技術の研究開発を行う事業に要する経費の一部を助成する。

●補助対象

製造業事業者(中小企業)で組織する協同組合、研究会、グループ等でその構成員のうち2分の1以上が八尾市内に主たる事業所または支店等を有すること。

●補助率及び補助金の額

補助対象経費の2分の1以内で、1事業あたり1,000,000円を限度とする。

3. 実績

申請	1件	計	1,000,000円
採択	1件	計	1,000,000円
交付	1件	計	1,000,000円 (平成25年2月末現在 見込)

ビジネスマッチング博（産業博）

名 称	関西三都ビジネスフェア2012
開催趣旨	ビジネスチャンスの発見と獲得、人脈の拡大、異業種交流の推進、販路の拡大、より良い情報の収集
会 期	第一日目 平成 24 年 11 月 28 日(水) 午前 10 時～午後 5 時 第二日目 平成 24 年 11 月 29 日(木) 午前 10 時～午後 4 時
会 場	マイドームおおさか 2 階・3 階展示場 大阪府中央区本町橋 2-5
主 催	北河内産フェア運営委員会(北大阪商工会議所・守口門真商工会議所・大東商工会議所・四条畷市商工会・枚方信用金庫)・八尾市産業博開催実行委員会(八尾市・八尾商工会議所・大阪東信用金庫)・柏原市商工会・松原商工会議所・藤井寺市商工会・羽曳野市商工会・大阪狭山市商工会・富田林商工会・河内長野市商工会・姫路商工会議所・神戸商工会議所・尼崎商工会議所・龍野商工会議所・加古川商工会議所・小野商工会議所・加西商工会議所・中播磨地区商工会連絡協議会(神河町商工会・市川町商工会・福崎町商工会・姫路市商工会)・加東市商工会・佐用町商工会・兵庫県商工会議所連合会・兵庫県商工会連合会・京丹後市商工会・京都リサーチパーク(株) (順不同)
共 催	姫路市
後 援	近畿経済産業局、大阪府、兵庫県、京都府、大阪府商工会議所連合会、大阪府商工会連合会、京都府商工会連合会
協 賛	財団法人 日本中小企業福祉事業財団(日本フルハップ)
出展企業	232 社・団体 (うち、八尾分は、76 社・団体)
小 間 数	253 小間 (うち、八尾分は、91 小間)
来場者数	9,718 名
引合件数	16,883 件

商業ネットワーク化支援事業 (八尾あきんど On-Do ネット)

1. 事業目的

商業者と消費者をつなぐ情報基盤を整備することで、市内及び周辺地域からの市民の購買機会や交流機会を促進し、地域商業の活性化と豊かな消費生活をめざす。

2. 事業概要

市内の商業団体及び商業者の登録データを一元管理し、インターネットにより個店情報、商店街・市場情報を発信する。

3. 対象事業所

市内に店舗を有する小売・卸売・飲食・サービス業の事業所のうち、市が対象と認めるもの。

4. 事業経過

年度	事業内容
平成 13 年度	登録に関する意向調査、システム構築など。
平成 14 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。サポータークラブの設立。 ※7月14日発信開始
平成 15 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。バーチャルモール、掲示板の設置。 サイトの活用促進セミナー、相談会の開催。
平成 16 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。バーチャルモール、掲示板の発信。
平成 17 年度	企画選定方式による委託業者の選定を実施。サイトの管理運営、トップ・ページのリニューアルを行う。また、オンライン上での新規登録・情報更新の申込みを可能にする。セミナーの開催。
平成 18 年度	管理運営及び新規コンテンツとして、「うまいで！食べてや！！八尾特産物」（農商連携ページ）を設置する。相談会の開催。
平成 19 年度	管理運営及び情報更新の促進（全登録事業所に情報更新を依頼）。サイト上で、消費者向けアンケートを実施する。相談会の開催。
平成 20 年度	サイトの管理運営。新規コンテンツとして、「商店街・市場マップ」、「マンスリーこれどやっ！」を設置する。ロゴ入りステッカーを制作し、登録事業所に配布する。相談会の開催。
平成 21 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。トップ・ページ及び個店ページのリニューアルを実施する。
平成 22 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。トップ・ページに移動したイベントカレンダーの充実を行う。
平成 23 年度	企画提案方式による委託業者の選定を実施。新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。モバイル版の構築。
平成 24 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。登録店情報の充実。サイトの活用セミナーの開催。

5. 平成 23 年度実績

登録事業所数	1,099 件（平成 25 年 2 月 28 日現在）
月間平均アクセス数	30,862 件（平成 24 年 4 月～平成 25 年 2 月）
月間最高アクセス数	35,325 件（平成 24 年 4 月）

提案公募型八尾市商業まちづくり推進事業

1. 事業目的

地域商業をまちづくりに積極的に活用し、その社会的有効性及び存在価値を高めることで、“商業とまちの活性化”を推進する。

2. 事業概要

提案のあった取組みを、地域商業活性化アドバイザー等から成る審査会により選定し、市費による委託事業として実施。当委託事業により、商店街・小売市場等の先進的な取組みを財政面から支援するとともに、地域商業活性化アドバイザーの助言・指導をあわせて行うことで、他団体のモデルとなり得る事業を推進し、“商業とまちの活性化”を図る。

3. 委託先 1件（ペントモール八尾商業協同組合）

4. 委託内容

ペントモール八尾協同組合 『空き店舗の有効活用事業』

【達成目標】

商店街の空き店舗を活用し、地域に貢献できる活動を基本に、商店街・個店の魅力（売り）を発信していく取組みを商店街事業として定着させることで、持続可能な集客をめざす。コミュニティの場として重要な役割をもつ商店街で、地域住民のニーズに合った「まちゼミ」*を開催し、商店街、まちの活性化につなげていく。また、事業をモデル的に実施することで、来年度以降、「まちゼミ」を継続的に実施する方法を検討し、実施体制を整えていく。

* 商店街の店主が講師となり、プロならではの専門的な知識や情報、コツを無料で受講者（客）に伝える少人数制のゼミ（講座）。受講者（客）は知識の獲得、信頼できる店舗の開拓ができ、店舗は自店のPR、新規客の開拓に役立つ。

【取り組み内容】

①まちゼミの開催

- ・まちゼミへの理解を深めるため、講師を招き勉強会・説明会を開催した。
- ・空き店舗もしくは自店を活用し、まちゼミを開催した。（期間は平成25年2月1日～28日、10店舗（団体）が参加。26種類全56回の講座を開催）

②空き店舗の有効活用

- ・空き店舗を組合事務所に整備し、まちづくり活動を行っている地域のボランティア団体等への貸出しを行った。

地域商業活性化事業補助金

1. 事業目的

商店街や小売市場等が商業活性化を目的とし、地域住民の需要に応じた事業を行う際に、その事業に要した費用の一部を補助することで、商業団体の発展と住民福祉の向上に寄与する。

2. 事業概要

八尾市地域商業活性化アドバイザー等から成る八尾市地域商業活性化事業補助金審査会を開催し、その結果に基づき、商業団体が行うソフト事業について、市よりその経費の2分の1もしくは3分の1を補助する（補助上限額：1団体あたり年間50万円）。また商業団体が作成した商業活性化ビジョン・プラン書（市所定様式）が認められた場合は、商業活性化ビジョン・プラン書に記載されているソフト事業についてはその経費の3分の2を補助する（補助上限額：1団体あたり年間100万円）。

3. 平成24年度実績（10件） 見込

	事業実施団体	事業名 及び 事業内容
1	新栄商店会	若者、高齢者、歌声と笑いとヨガの輪 地域住民との交流を深めるため、プリズムホールにて「懐かしの歌声と笑いの輪」を開催した。
2		新栄商店街組合員 案内看板設置事業 新栄商店会加盟店についてお客様にわかりやすく伝えるため、新栄商店会の看板を設置した。
3	高安駅西整備振興会	ふれあいまつりと美化作戦 高安駅西地区ふれあいまつりと美化作戦を開催し、住民とふれあうことで、地域の活性化に寄与した。
4		防犯キャンペーンとクリスマスのイルミネーション 高安駅前交番西側にクリスマスイルミネーションを設置した。また、八尾警察署、八尾市等と共に、ひたたくり防止カバーの取り付けや、交通安全・防犯に関するちらしの配布等を行うなど防犯キャンペーンを行った。
5	ペントモール八尾協同組合	商業活性化事業 夏祭りちびっこ縁日 子ども達をはじめ、地域の人々を対象としたイベント(チビッコ縁日)を実施した。
6	八尾市商業協同組合	わんぱくちびっこカーニバル 商店主が模擬店を出店し、地域の子も達を招待。併せて、八尾警察署と八尾市消防本部の協力を得て、交通安全キャンペーン、防火キャンペーンを実施した。
7		お速夜市イベント 伝統あるお速夜市を復興させるため、毎月11日、27日に「お速夜市セール」を開催した。
8	山本南商店街振興組合	ふれあいイベント 夏まつり夜店 地域住民や商店街の買い物客を対象とした夜店まつりを開催。模擬店、ゲームコーナー等を設け地域交流と商店街の活性化を図った。
9		朝市「ようさん市」 商店街内にあるコミュニティ道路にて朝市を開催。毎月目玉商品を用意すると共に、特産品を使った商品の販売等を行った。
10	竜華市場商業協同組合	「ラクラク配達隊」という宅配・配達事業 高齢者等の買い物客に対し、来店して購入した商品の宅配・配達を無料で行った。

八尾商業まつり・商店街等にぎわい創出事業

(八尾商工会議所との共同事業)

◆八尾商業まつり

1. 事業概要

商店街、小売市場等の商店や単独店等の参加を募り、八尾市、八尾商工会議所と参加店が協力し、一定期間内に参加店で買物をした場合、購入金額に応じて、抽選券(スクラッチカード)を進呈。当選賞品は、参加店で利用できる10,000円相当の金券(商業まつり賞)、5,000円相当の金券(やおっち賞)、500円金券、200円金券、100円金券。また、平成24年7月14日～16日に市内商業団体にて「八尾商業まつりオープニングイベント」を実施。

- 2. 実施期間 平成24年7月14日～平成24年7月31日
- 3. 参加店舗数 763店舗
- 4. 抽選券発行枚数 452,800枚(スクラッチ方式)

◆商店街等にぎわい創出事業

- ◇目的 八尾市・八尾商工会議所・商業団体(商店会連合会、小売市場連合会)が一体となって、集団での共同経済事業、集積地での地域貢献活動を実施し、商業者による地域への還元と貢献を促進し、商業集積地ににぎわいをもたらす。
- ◇経過 以前は、職業体験情報誌や商業情報誌の発行事業を行っていたが、平成21年度より「商店街等にぎわい創出事業」(但し、21年度は商店街等活性化事業)として連合会組織での共同チラシの作成(情報発信)や地域貢献色の強い事業を負担金事業にて実施。

第5回八尾あきんどまつり【八尾市商店会連合会】

- 1. 事業概要 下記の3事業を「第5回八尾あきんどまつり」として実施。

- ①共同チラシの製作 <情報発信>

八尾市商店会連合会共同で、各団体のPRチラシ(B3版、両面、3色刷り、新聞折込み)を作成。

- ②路上喫煙マナー向上にかかる啓発活動の実施 <地域への貢献>

八尾市環境保全課の協力で、路上喫煙防止のための啓発用ポケットティッシュの配布及び八尾市路上喫煙マナーの向上を市民とともに推進する条例のポスター掲示を通じて、啓発活動を行った。

③連合会組織による販促事業 〈組織力の強化、地域への還元〉

2. 実施日 平成 24 年 11 月 29 日（木）

市場まつり【八尾小売市場連合会】

1. 事業概要 下記の 2 事業を「市場まつり」として実施。

①路上喫煙マナー向上にかかる啓発活動の実施 〈地域への貢献〉

八尾市環境保全課の協力で、路上喫煙防止のための啓発用ポケットティッシュの配布及び八尾市路上喫煙マナーの向上を市民とともに推進する条例のポスター掲示を通じて、啓発活動を行った。

②観劇チケットや、金券等が当たるスクラッチ方式抽選会の実施〈共同経済事業〉

購入金額 1,000 円につき、スクラッチ抽選券を 1 枚進呈。

スクラッチ印刷枚数：30,000 枚。当選賞品は、特賞：観劇チケット、A 賞：1,000 円金券、B 賞：100 円金券（金券は、八尾小売市場連合会加盟店で利用できる）。

2. 実施期間 平成 24 年 12 月 6 日（木）～31 日（月）

地域通貨活用による地域活性化促進事業

1. 事業目的

地域通貨を活用して、市民団体や企業、教育等の機関と連携し、人と人との繋がりを強めることにより地域社会の発展、さらに、中小商業の活性化を図る。

2. 事業概要

地域通貨を普及促進するため、ふるさと雇用再生特別基金事業等を活用し、関係団体等との連携に向けた調整や広報活動等を行う。

3. 発行元

特定非営利活動法人八尾市生き生き会議（以下、「生き生き会議」という。）

4. 発行額 平成 24 年度 1,060,000 円（平成 25 年 2 月末現在）

5. 発行場所 生き生き会議 事務所

6. 地域通貨の名称、発行形態

地域通貨の名称は「フレ」で、100 フレ、500 フレの 2 種類の紙幣を発行（1 フレ=1 円換算）

7. 有効期限 発行日から 6 ヶ月

8. 使用可能店舗数 市内 13 商店街と個店を併せ 369 店（平成 24 年 3 月 31 日現在）

9. 主な事業

地域通貨活用イベントでの実証実験や活用団体の開拓と情報収集、地域通貨説明会、地域通貨サロンの開催、地域通貨情報誌の発行など

産業情報発信事業

1. 事業目的

商工会議所との合築施設において展開される融資制度や補助制度、相談窓口といった各種支援施策情報等について、市内事業者へ広く情報発信を行う。

2. 事業概要

平成23年度に構築したウェブサイト「やお産業情報ポータル」の運用により融資制度や補助制度、相談窓口といった各種支援施策情報等を市内事業者に発信する。また、電子媒体以外の市内事業者向け情報発信として平成24年度中に「やお産業情報なび」の作成を予定している。

3. 事業実績

○やお産業情報ポータル

市内事業者に産業支援施策等について分かりやすく情報発信を行うことを目的としたポータルサイト。

アクセス件数 17,532 件(平成24年2月末現在)

○やお産業情報なび

電子媒体だけでは十分に周知できない部分をサポートするため、平成24年度中に産業情報誌「やお産業情報なび」の作成を行う予定であり、中小企業サポートセンター、八尾商工会議所などの支援機関や金融機関等を通じ、配付を行うことで産業支援施策等の周知を図る。発行部数：6,600部（当初配布予定）

融資制度事業

1. 事業目的

本市産業の振興発展を期し、市内中小企業者の円滑な資金調達を確保し、その育成を図る。

2. 事業概要

市内で事業を営む中小企業者に対し、その事業に必要な資金を借り入れできるよう、大阪府中小企業信用保証協会の保証を付してあつせんするとともに、各種融資制度の活用についての相談業務を行う。また、市融資制度利用者に対して、信用保証料の助成を行う。

事業融資制度

- 八尾市小規模企業融資（大阪府市町村連携型小企業融資制度）
- 大阪府制度融資（大阪府中小企業向け融資制度）
 - ・ 経営安定サポート資金
 - ・ 小規模企業サポート資金
 - ・ 開業サポート資金

3. 八尾市小規模企業融資実績

平成 21 年度	113 件	420,250 千円
平成 22 年度	87 件	303,710 千円
平成 23 年度	89 件	308,280 千円
平成 24 年度	91 件	339,620 千円（平成 25 年 2 月末現在）

意欲ある事業者経営・技術支援補助事業

1. 事業目的

市内の中小企業者及び中小企業交流団体の新製品・技術開発や新分野進出等経営・技術革新を支援し、事業者の競争力を高めて市内中小企業者の技術・経営の高度化を図る。

2. 事業概要

中小企業者等が、経営・技術革新のために大学や公的機関の研修受講及び試験分析依頼等を行った場合に、要した費用(消費税を除く)の1/2以内で補助。なお、上限は同一年度内、1事業所または1交流団体15万円。

3. 対 象

●お店や会社の場合

→八尾市内で1年以上、同一事業をおこなっている中小企業の方

●交流団体の場合

→構成員の半分以上が八尾市内に事務所をもち、1年以上活動している団体
補助対象となる費用

- (1) 大学や公的機関の研修や講演会を受講したときの受講料
 - (2) 大学や公的機関で貸し出している機械や器具を利用したときの使用料
 - (3) 大学や公的機関のアドバイザーやコンサルタントを頼んだときの依頼料
 - (4) 大学や公的機関に対して調査研究を委託したり、試験研究を依頼したときの依頼料
 - (5) 大学や公的機関との共同研究をしたときの研究費
 - (6) クリエイションコア東大阪の常設展示場に出展したとき(補助対象期間3年間)の展示費用
 - (7) KES, EA21 (ISO14000 シリーズは除く)の中小企業向け簡易版環境マネジメントシステムを認証取得したときの審査登録料(初回のみ対象)
- ※大学とは学校教育法による国公立大学やその研究機関
※公的機関とは国・大阪府・市町村の公的施設・団体

4. 実 績

平成21年度	39件	2,632,000円
平成22年度	56件	2,485,000円
平成23年度	61件	3,212,000円
平成24年度	18件	1,120,000円(平成25年2月末現在)

産業構造分析等業務

1. 事業目的

過去の統計資料や調査から見えることについて改めて整理・分析を行うことで、今後の製造業の支援施策の検討につなげていくための実態調査等に向けた基礎資料とする。

2. 事業概要

事業所・企業統計調査情報、経済センサス、工業統計調査などの統計資料や八尾市が過去に行ってきた調査をもとに八尾市の製造業についてのデータ整理や経年分析等を行う。

3. 分析・整理を行う主な統計資料

- ・ 事業所・企業統計調査（経済センサス）
- ・ 工業統計調査
- ・ 八尾市製造業に関する実態調査報告書（平成 10 年度）
- ・ 八尾市製造業の立地に関する実態調査報告書（平成 15 年度）
- ・ 工場立地現況等調査事業報告書（平成 22 年度）

現在、整理・分析を行っており、平成24年度末に報告書を作成予定。

小売業・飲食業・サービス業の状況調査

1. 目的

市内商業の実態や地域住民のニーズ、商業者のニーズ等を把握することで、商業振興施策検討の基礎資料とする。

また、本事業における成果物は、地域商業団体に対し商圈における住民ニーズ等の情報提供にも活用する。

2. 事業概要

八尾市域の商業集積地である市内の商店街や小売市場周辺はもとより、本市域に有する私鉄・JR等の駅周辺をはじめとした商業集積地を地域ごとに区分し、アンケート調査を実施し、結果をまとめる。なお、地域住民への調査にあたっては、商業集積地以外の地域における調査を併せて行う。

3. 調査対象

- ・ 地域住民：回収目標1,000件（1地域100件×10地域）
- ・ 商店街・小売市場の代表者：回収目標17件（商店街12件、小売市場5件）
- ・ 商業者（物販業・飲食業・サービス業）：回収目標：240件（1地域30件×8地域）

4. 調査期間

平成25年2月～平成25年3月

5. 調査事項

- ・ 地域住民：普段の買物先や買物への満足度合いなど
- ・ 商店街・小売市場：商店街・小売市場の強み・弱み、活性化の方向や方策など
- ・ 商業者（物販業・飲食業・サービス業）：お店の強み・弱み、今後の事業展開など

6. 成果物

- ・ アンケート調査報告書（集計結果）
- ・ 八尾市小売業・飲食業・サービス業の状況調査報告書

現在、集計・分析を行っており、平成24年度末に報告書を作成予定。